

カスタマイズ設定ツール使用方法 (ver. 1.7.7)

【Logosease カスタマイズの準備】

カスタマイズを行う場合、以下のものをご用意ください。

1. カスタマイズする Logosease (ロゴシーズ)

※Logosease のソフトウェアバージョンが V201016 以上である必要があります。

ソフトウェアバージョンが V201016 より低い場合は、バージョンアップを行ってください。バージョンは Logosease スペシャルサイトのマイページログイン画面より確認できます。バージョンアップについては、マイページ内の手順にそってご対応をお願い致します。(マイページ登録には購入した商品のシリアルナンバーが必要です。バージョンの確認時、併せてシリアルナンバーも確認できます。)

2. Windows パソコン 1 セット

必要なパソコンの条件

対応 OS

Windows 7 SP1 64bit 版

Windows 10

※Mac OS を含め、上記以外の OS については、弊社での確認が取れていません

※他のアプリケーションを閉じてからカスタマイズを実行してください。

※HID 標準デバイスを使用します。有効にしてください。

3. Logosease 充電スタンド 1 個

4. Logosease 付属 USB ケーブル 1 本

5. USB ハブ 1 個

《動作確認済み USBハブ》

メーカー	シリーズ名	型番
株式会社 バッファロー	BSH4U06シリーズ	BSH4U06
	BSH4A01シリーズ	BSH4A01
エレコム株式会社	U2H-Z7Sシリーズ	U2H-Z7SBK
	U2H-TZ4 シリーズ	U2H-TZ410BSV

★弊社にて上記機器との動作確認をしておりますが、動作保証をするものではありません。

【Logosease カスタマイズの手順】

1.

Windows パソコン - USBハブ - 付属の USBケーブル - 充電スタンド の順で接続してください。

※この段階では、まだLogoseaseを充電スタンドにセットしないでください。



※複数台のLogoseaseを一度に接続してのカスタマイズは 故障の原因となります。

PC1台につきLogosease1台ずつの接続としてください

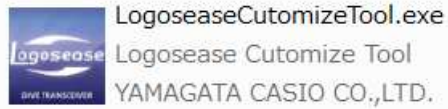
2.

スペシャルサイトのサポート→ダウンロード、またはマイページより「カスタマイズ設定ツール」をダウンロードしてください。

ダウンロードしたファイルはパソコンの任意のフォルダ(デスクトップを推奨)に保存してください。

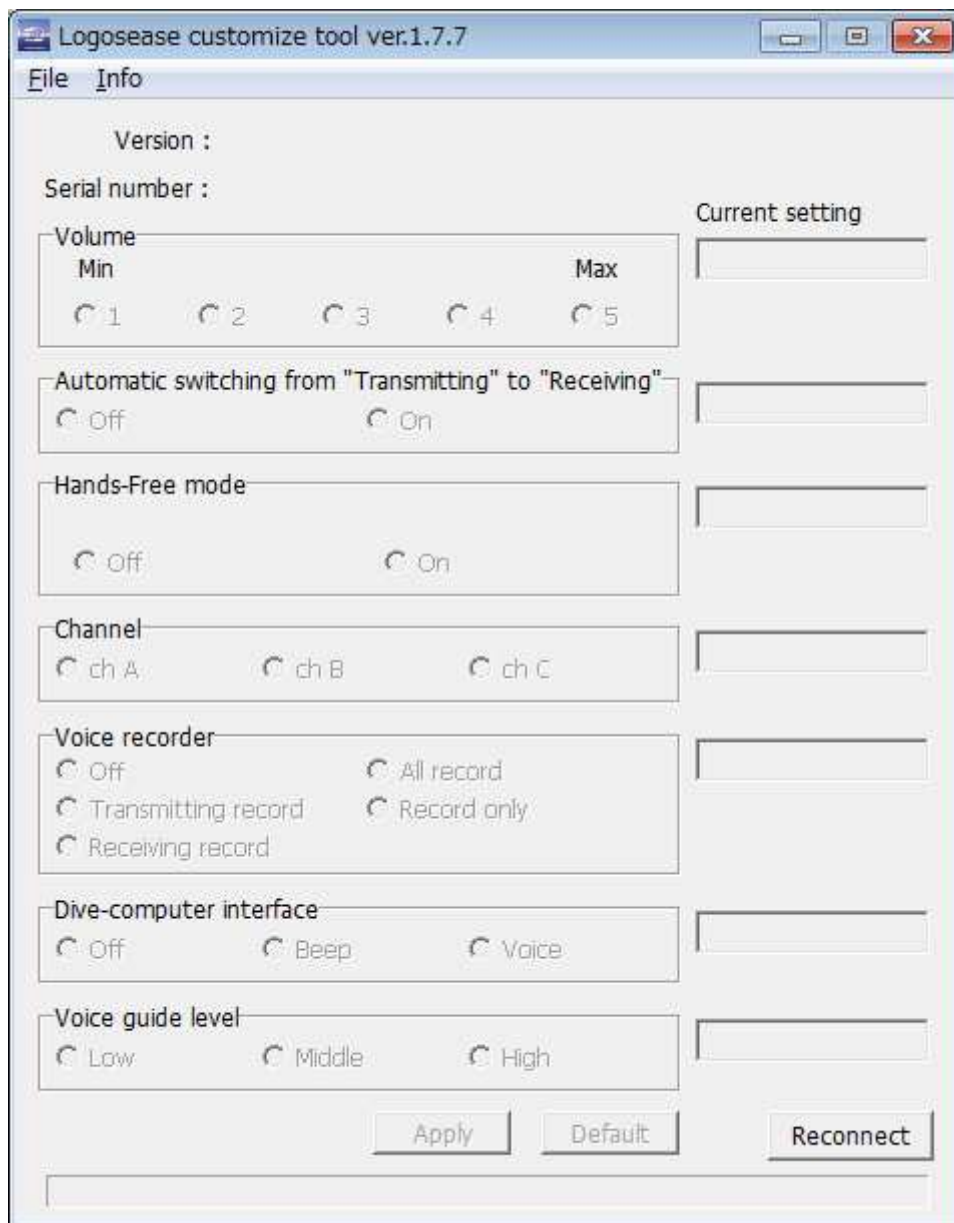
3.

入手したファイル(LogoseaseCustomizeTool.zip)を任意のフォルダ(デスクトップを推奨)に解凍し、生成された実行ファイル「LogoseaseCustomizeTool.exe」をダブルクリックしてください。



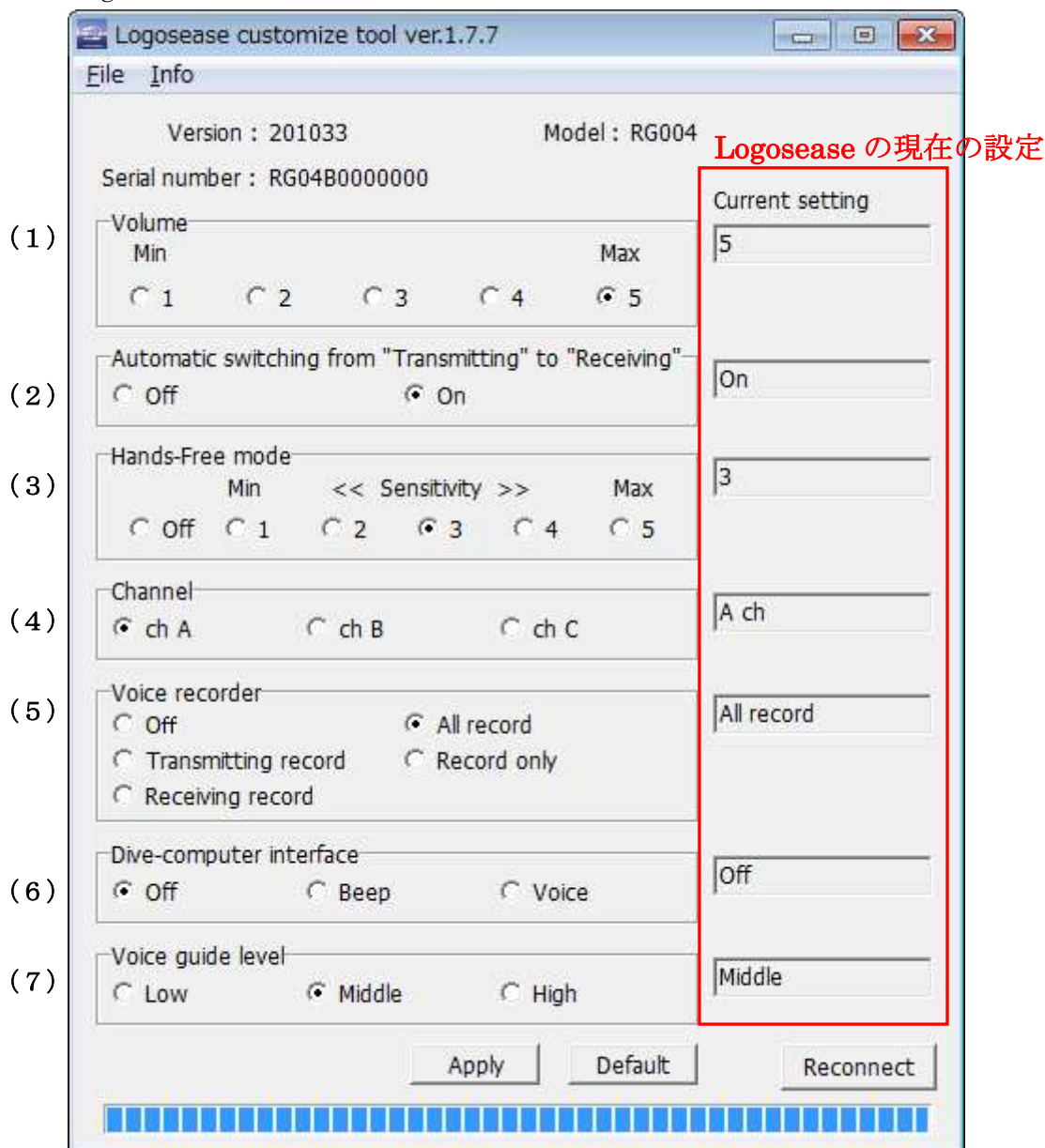
4.

Logosease Customize Tool が起動します。



5.

Logosease を充電スタンドにセットしてください。セットして5秒程度経つと Logosease Customize Tool が Logosease の現在の設定を読み込みます。

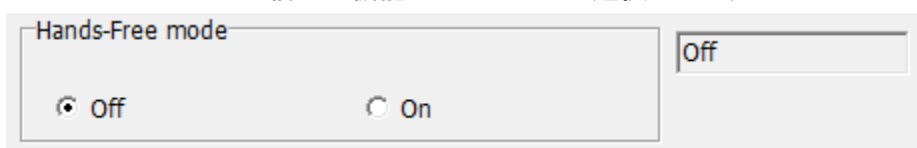


※設定を変更できる項目

- (1) Volume: 音量 (1~5 数字が大きいほど音量が大きくなる)
- (2) Automatic switching from "Transmitting" to "Receiving": 自動送信 OFF 機能。
送信時に無音を判定して、自動的に受信モードに切り替える機能の On/Off 設定
- (3) Hands-free mode: ハンズフリー機能。音声を判定して、自動的に送信モードに切り替える機能の On/Off 設定と感度設定 (Version 201026 以降で有効)

(OFFでハンズフリー機能がOFF、1～5の数字が大きいほど感度が大きくなります)

※Version 201017以前では機能のOff/Onのみ選択できます



- (4) Channel: チャンネル
通信チャンネルの変更
- (5) Voice Recorder: ボイスレコーダー機能
 - Transmitting record: 送信音声をファイルに録音
 - Receiving record: 受信音声をファイルに録音
 - All record: 送信音声、及び、受信音声をファイルに録音
 - Record only: ボイスレコーダー専用モード(送受信を一切せずに、ボイスレコーダーとしてのみ機能するモード)
- (6) Dive-computer interface: ダイブコンピュータとの連携機能 (Version 201029以降有効)
 - Off: ダイブコンピュータの警報音を検出しない
 - Beep: ダイブコンピュータの警報音を検出してブザー音で知らせる
 - Voice: ダイブコンピュータの警報音を検出して音声で知らせる

※ 対応するダイブコンピュータ機種に関してはスペシャルサイトのサポート→ダウンロード→『追加機能のご説明』をご確認ください
- (7) Voice guide level: 音声ガイドレベル設定 (Version 201033以降で有効)
 - Low: トレーニング、音量変更、チャンネル変更のみ音声ガイドが有効
 - Middle: 基本的に全ての音声ガイドが有効ですが、トレーニングモード実行すると、その後の起動時の操作ガイド音声のみ無効になります
 - High: 全ての音声ガイドが有効

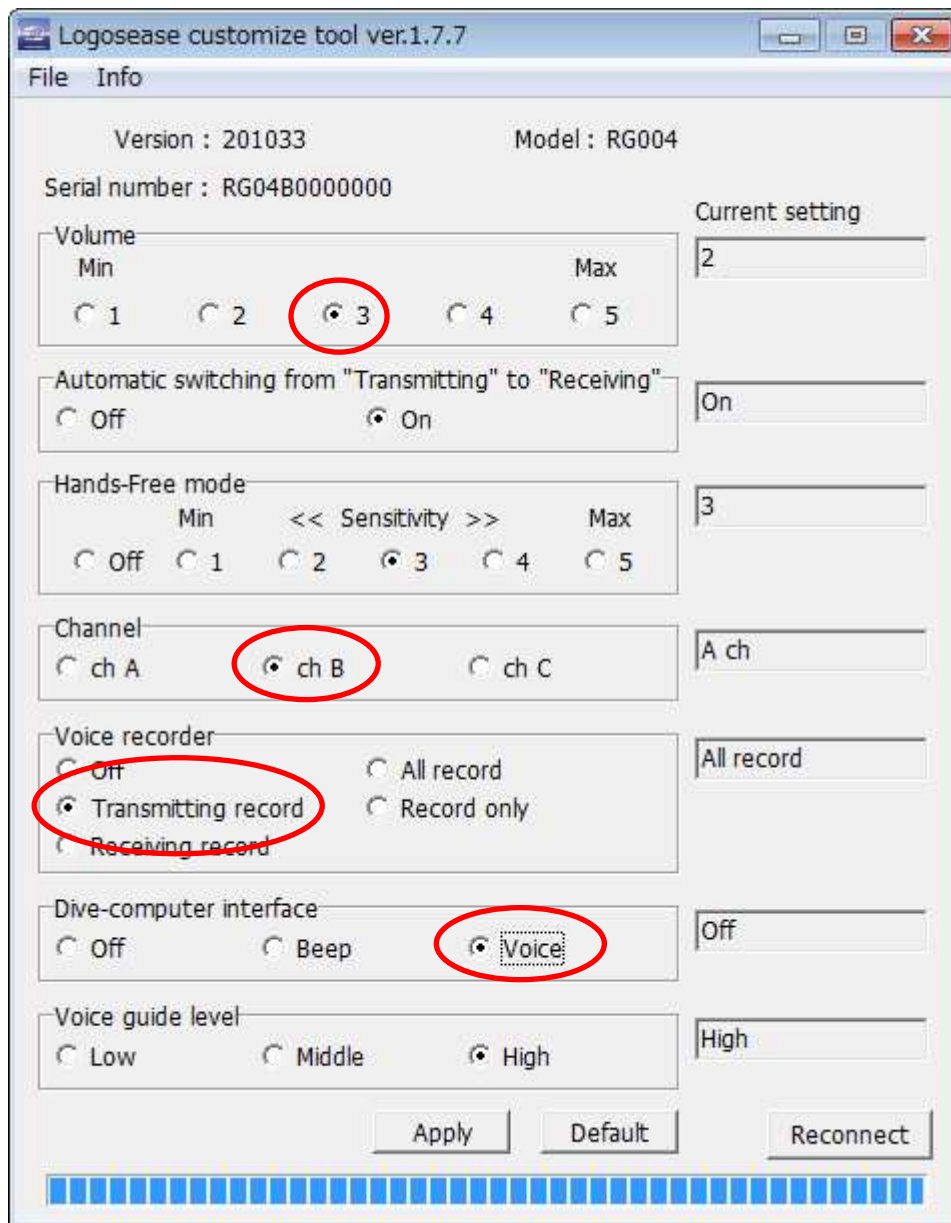
接続した際に、自動再生のウィンドウが立ち上がった場合は閉じてください。



6.

変更したい項目の設定値を、ラジオボタンで選択します。

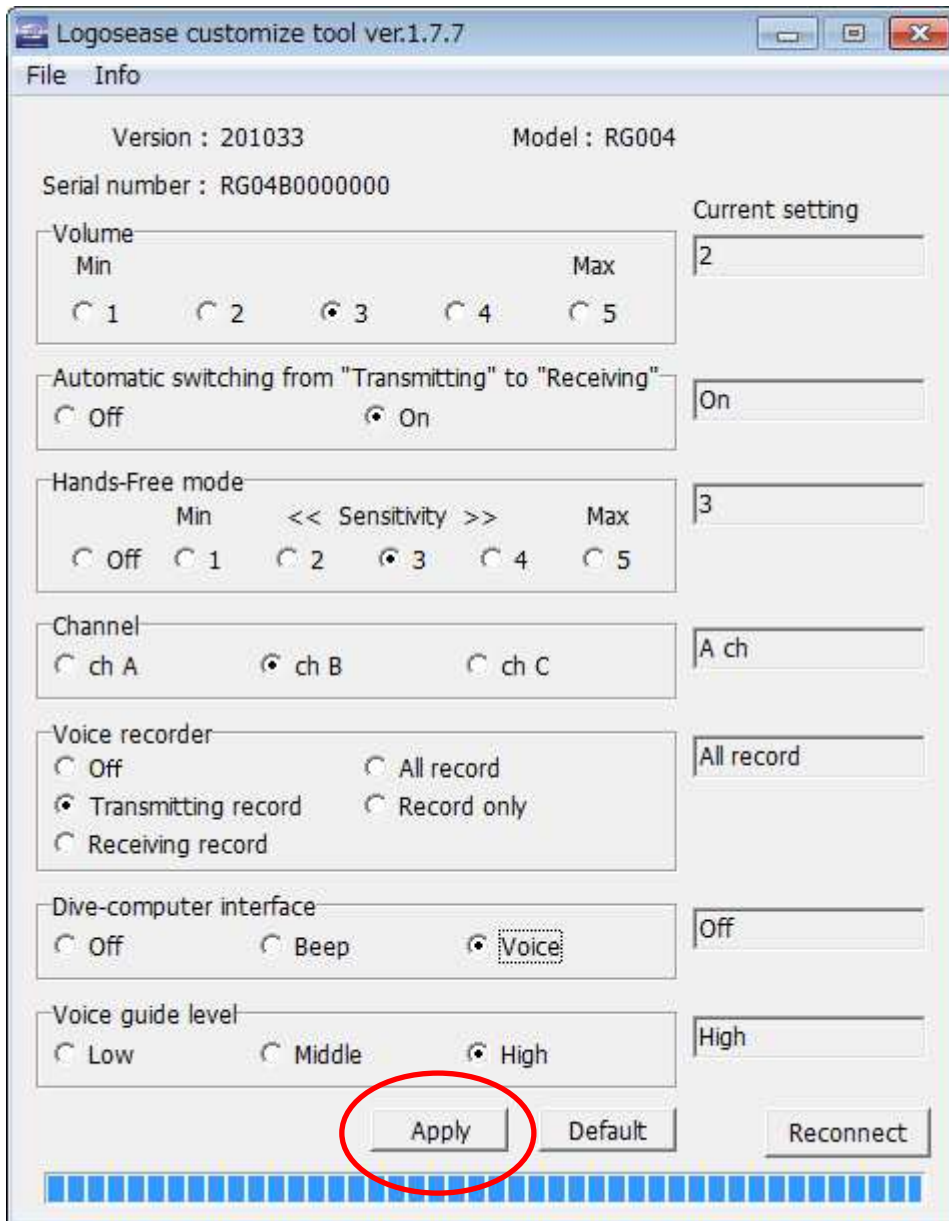
※ラジオボタンを操作しただけでは、ロゴシズに設定は書き込まれません。



7.

設定値を選択したら「Apply」ボタンを押してください。

「Apply」ボタンを押すと設定がロゴシーズに書き込まれます。

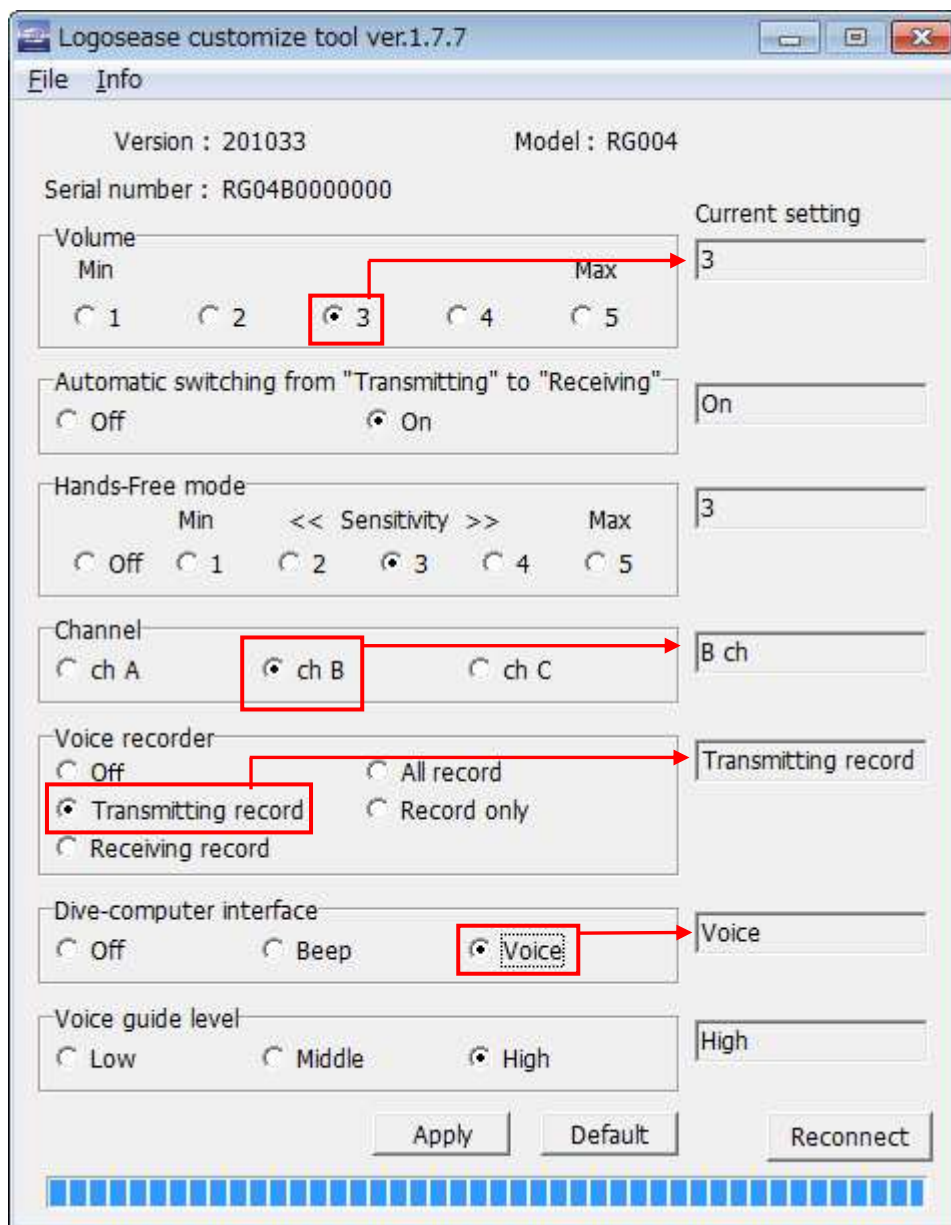


8.

設定が「Current Setting」に反映されたら、Logosease を充電スタンドから取り外してください。

Logosease を新しい設定でご使用できます。

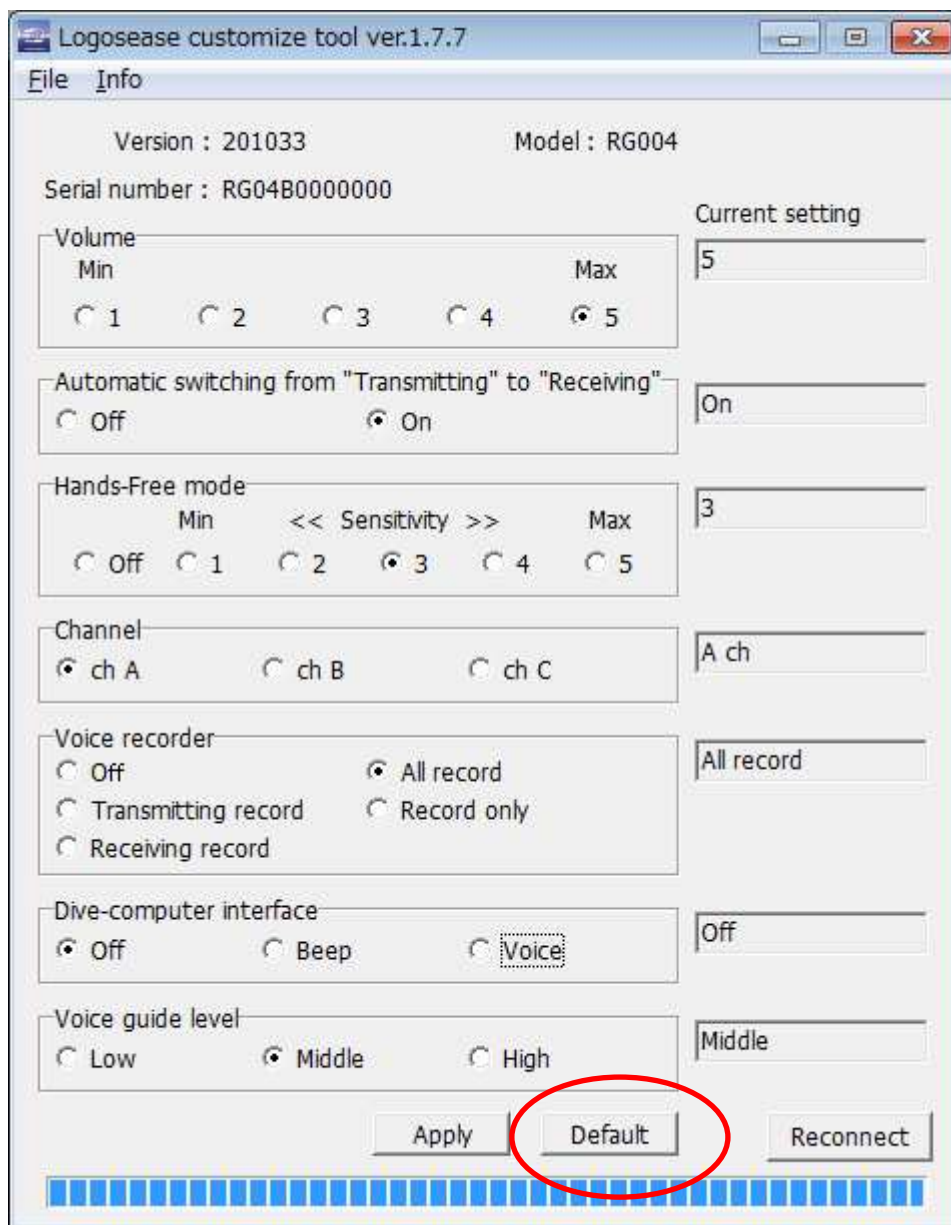
※ご使用の際はスペシャルサイトのサポート→ダウンロード→『取扱説明書』を必ずお読みください。



続けて他の Logosease の設定を変更する場合は、5. ～8. の手順を繰り返してください。

9.

設定を初期値に戻したい場合は、「Default」ボタンを押してください。設定が初期値にもどります。
※表示が更新されない場合は、一旦 Logosease を充電スタンドよりはずし、入れなおしてください。



以上